

平成30年度地域包括医療・ケア研修会

○期 日 平成31年1月18日(金)・19日(土)

○研修会会場 富士ソフト アキバプラザ(東京都千代田区神田練堀町3 富士ソフト秋葉原ビル5F)

◎メインテーマ **地域包括ケアでの生きがいと働き方について考える**
～様々な施設、様々な職種、様々な場面での実践～

時 間	【第1日】 ー 1月18日(金) ー
13:00~13:10	○開講式 主催者挨拶 押淵 徹(公益社団法人全国国民健康保険診療施設協議会会長) 中野 透(公益社団法人国民健康保険中央会常務理事)
13:10~14:10	○講演〔I〕 演題:「国民健康保険制度と地域包括ケアシステム(仮)」 講師:野村 知司氏(厚生労働省保険局国民健康保険課長) 司会:小野 剛(国診協副会長/秋田県・市立大森病院長)
14:10~14:15	*休憩
14:15~14:50	○講演〔II〕 国診協・会長講演 演題:「国診協と国保直診の現状と課題～地域包括医療・ケアの推進を目指し～(仮)」 講師:押淵 徹(国診協会会長/長崎県・国民健康保険平戸市民病院長)
14:50~14:55	*休憩(5分)
14:55~16:55	○シンポジウム〔I〕 演題:「地域包括ケアでの生きがいと働き方について考える」 基調講演:「医師・看護師等の働き方改革」 講師:乗越 徹哉氏(厚生労働省医政局医師・看護師等働き方改革推進官) 報告者①:女性医師の活躍 遠藤 日登美(香川県・三豊総合病院内科医長) 報告者②:看護師の活躍 古代 照美(岐阜県・県北西部地域医療センター看護部統括兼県北西部地域医療センター国保白鳥病院看護部総看護師長) 報告者③:病院事業管理者の考え 徳田 道昭(香川県・さぬき市病院事業管理者 兼さぬき市民病院長) 助言:乗越 徹哉氏(厚生労働省医政局医師・看護師等働き方改革推進官) 小野 剛(国診協副会長/秋田県・市立大森病院長) 一協議一 司会:安東 正晴(香川県・三豊総合病院企業団企業長兼院長)
16:55~17:05	*休憩
17:05~18:05	○講演〔III〕 演題:「在宅看取りと平穏死」 講師:長尾 和宏(医療法人社団裕和会長尾クリニック院長/一般財団法人日本尊厳死協会副理事長) 司会:海保 隆(千葉県・国保直営総合病院君津中央病院長)
18:05~18:15	*休憩・会場移動
18:15~20:00	○地域医療交流会 「本音で語ろう!私の働きがい、やりがい」 司会:村上 英之(北海道・足寄町国民健康保険病院長) 萩野 正樹(福井県・南越前町今庄診療所長) 沖津 修(徳島県・つるぎ町立半田病院事業管理者)

時 間	【第2日】 — 1月19日(土) —
8:30~8:50	○ <u>モーニングセミナー</u> 第57回全国国保地域医療学会優秀研究から学ぶ～最優秀研究～ 演題：「看取りの場所における成長感の調査」 水上 幸子（滋賀県・地域包括ケアセンターいぶき看護師）
8:50~8:55	*休憩（5分）
08:55~10:55	○ <u>シンポジウムII</u> 演題：「災害と地域包括医療・ケア」 レクチャーⅠ：「在宅ケアに関わる事業所の事業継続計画（BCP）と災害時ケアマネジメント」 講師①：深沢 康久氏（静岡県・社会福祉法人春風会沼津市立高尾園施設長） レクチャーⅡ：「多様な主体の連携に基づく災害支援活動の展開～市民による被災者支援の可能性と課題」 講師②：菅 磨志保氏（関西大学社会安全学部社会安全研究科准教授） ※休憩（9:45~9:50） 報告者①：「防災から取り組む地域包括ケア」 古屋 聡氏（公益財団法人山梨厚生会訪問診療統括部長／山梨市立牧丘病院医師） 報告者②：「災害時支援の取組み事例—国診協モデル事業を実施して—」 安田 幸二氏（岐阜県・郡上市地域包括支援センター主任介護支援専門員） 報告者③：「災害時と地域包括ケアにおける小規模多機能病院の役割」 齊藤 稔哲（宮城県・気仙沼市立本吉病院長） —協議— 司会：三枝 智宏（静岡県・浜松市国民健康保険佐久間病院長）
10:55~11:00	*休憩
11:00~12:00	○ <u>講演 [IV]</u> 演題：「働き方改革の動向と医療機関（仮）」 講師：安里 賀奈子氏（厚生労働省労働基準局労働条件政策課医療労働企画官／医政局医療経営支援課医療勤務環境改善推進室長） 司会：小野 剛（国診協副会長／秋田県・市立大森病院長）
12:00~13:00	*休憩／昼食(60分) ○ <u>ランチョンセミナー (12:10~12:55)</u> 「医科・歯科連携による地域包括ケアシステム」 発表者①：「医科側から」 武田 以知郎（奈良県・明日香村国民健康保険診療所長） 発表者②：「歯科側から」 奥山 秀樹（長野県・佐久市立国保浅間総合病院医療技術部長兼歯科口腔外科部長）
13:00~14:15	○ <u>パネルディスカッション [I]</u> 演題：「診療所が面白い～オンリーワンの○○○○～」 発表者①：宇佐美 哲郎（大阪府・能勢町国民健康保険診療所長） 発表者②：才津 旭弘（熊本県・八代市立椎原診療所長） 発表者③：小島 宏司（滋賀県・竜王町国民健康保険歯科診療所長） コーディネーター：中村 伸一（福井県・おおい町国民健康保険名田庄診療所長）
14:15~14:20	*休憩
14:20~15:35	○ <u>パネルディスカッション [II]</u> 演題：「多職種・多機関連携で生み出す地域包括ケアのマンパワー」 発言者①：愛知県・東栄町での取組み 丹羽 治男（愛知県・東栄町国民健康保険東栄病院長） 発言者②：島根県・飯南町での取組み 三上 隆浩（島根県・飯南町立飯南病院副院長・歯科医師） 発言者③：大分県・姫島村での取組み 松原 裕美（大分県・姫島村国民健康保険診療所看護師） コーディネーター：沖田 光昭（広島県・尾道市立総合医療センター公立みつぎ総合病院長）
15:35~	○閉講式 閉会挨拶：小野 剛（国診協副会長／秋田県・市立大森病院長）